いきいき茨城ゆめ国体2019
第74回国民体育大会　翔べ　羽ばたけ　そして未来へ
いばラッキー

第74回大会 TEAM FUKUOKA NEWS

福岡県選手団サポートニュース　R1.10.4　Vol.11

ラグビーフットボール競技3年連続競技別天皇杯獲得！少年男子優勝！女子4位！

福岡のラグビーチームが、今年も頂点に輝いた。3日（木）水戸市立サッカー・ラグビー場で行われた少年男子決勝戦。相手は佐賀県（九州の強豪佐賀工業高校のみでメンバーを構成）。序盤から攻勢をかけ、ボールを継続的に保持し、立て続けに1ＰＧ、2トライ、2ゴールを決める。また、ディフェンスにおいても体を張ったタックルで敵の前進を許さず、前半を24−7のリードで折り返した。後半も福岡ペースは続き、佐賀県の攻撃を断ち切るとともに、チャンスでは佐賀県からトライを取り切った。最終的なスコアは52-12で完璧な勝利を収めた。試合終了後、キャプテンの永嶋仁選手（東福岡高校）とバイスキャプテンの高本とむ選手（東福岡高校）は「今日は皆で、ディフェンスで体を張り続けようと話して試合に臨んだ。今年はこれが全国の初タイトル。この大会で勝てたことがとても嬉しい。」と笑顔で語った。平本監督は、「チームの雰囲気はとても良かった。ワンチームになれたことが勝因です。」と選手を祝福した。また、女子チームも、準決勝で強豪埼玉県に敗れるも、見事4位という成績を収めている。キャプテンの草野可凛選手（アザレア・セブン）は「高校、大学、社会人と様々なカテゴリーの選手がお互いを尊重し、一つになれた。来年は今年以上の結果を目指す。」とコメント。この二つの入賞から福岡県のラグビーチームは3年連続となる競技別天皇杯を獲得。茨城の地でチーム福岡は、ワールドカップに負けない盛り上がりを見せてくれた。

優勝した少年男子チーム

４位入賞の女子チーム

あっぱれ！兒島選手、二つ目の優勝！梶原選手3位入賞！貝原選手5位入賞！

2日（水）に男子4kmチーム・パーシュートで見事優勝を果たした自転車競技チーム。そのメンバーの一人である兒島直樹選手（日本大学）が、3日（木）に行われた成年男子スクラッチ（10km）決勝においても見事優勝を果たした。レース序盤は様子を伺いながらの展開だったが、残り5周でペースを上げ、いっきに先頭集団に追いつき、ラスト一周で渾身のスパート。ゴールぎりぎりまで接戦が続いたが、僅差で兒島選手が勝利した。レース後、「最後まで競った勝負で勝てたのは嬉しい。大学でしっかりと練習し、もっと力をつけたい。」と最高の笑顔でコメントしてくれた。また、福岡県タレント発掘事業の修了生で、トップアスリート育成強化事業の初代シンボルアスリートである梶原海斗選手（中央大学）が、スプリントにおいて、3位入賞。また、貝原涼太選手（日本大学）は、成年男子ポイントレース（30km）決勝において、5位入賞を果たしている。全競技日程が終了し、自転車競技は合計61点獲得し、競技別天皇杯6位入賞となった。安定した活躍を見せた福岡県の自転車競技チーム。来年も更に磨きをかけ、チーム福岡に追い風を吹かせてほしい。

兒島選手（左）

梶原選手（左）

貝原選手（右）